manduca ベビーキャリアー取扱説明書

安全の為に
ご使用前にこの説明書をよくお読みください。すべての縫い目、バックル、ボタンの状態を日ごろから確認してください。最初に鏡の前で装着の練習を行うか、装着に慣れるまではどなたかのお手を借りて装着を行ってください。

EU 規準
manduca ベビーキャリアーは EU 規準 EN13209-2:2205 を満たしており、3.5kg(7.7 ポンド)～最大20kg(44 ポンド)のお子様にご使用可能です。

注意
A) 注意：ご自身・お子様の動きでバランスが崩れる恐れがございます。
B) しゃがんだり前屈みになる際は十分ご注意願います。
C) キャリアーを装着してのスポーツはおやめください。

お手入れ方法
中性洗剤を使用し、洗濯機の弱水流等で洗濯してください。乾燥機のご使用は出来ません。

ヒップベルト
お子様を乗せる前にウエスト（腰）ベルトを必ず先にお締めください。お子様がキャリアー内にいる際、絶対にバックルを外さないでください。 ヒップベルトは両手もしくは指３本を使用しないと外すことの出来ない特殊３点式バックルで留まっており、不意に外れない構造になっております。

バックルの位置
全てのバックルの下部にはクッション材を使用しており、ゴムバンドのセーフティループに よって留められております。ベルトの短い方を常に締めあげ、バックルをパッド上部のセーフティループ内に収まる状態にします。万一バックルが外れた場合にもセーフティループ内に引っかかるようになります。

サイズ調整（保護者側）
使用前にショルダーストラップとヒップベルトの長さを自分に合う長さに調整して下さい。ベルトの長いほうは、大抵の場合最初にご使用の時のみの調整となります。
ベルトの余りは指定のループにしまい込むことができます。ベルトの短いほうは、普段ご使用時の細かな調整にご使用ください。

キスヘッドポジション
最初はご自身により近い高い位置でのご使用をおすすめします。この位置はお子様へのキスが一番容易なポジションです。そうすることにより、人間に合わせ形成されたヒップベルトを腰のウエストラインの正しい位置で装着することができます。

シートポジション（着座位置）
赤ちゃんの最適なサポートには、キャリアーのバックパネルをお子様の首辺りまで上げてご使用ください。お子様の年齢・サイズに合わせに合わせ４つのシートポジションに調整してご使用できます。
1) ショルダーストラップ（パッド入り）
2) お子様のサイズに合わせ調節可能な 2way バックル（パッド入り）
3) 肩ショルダーの長さ調整用追加バックル（小柄な保護者がご使用時用）
4) ヘッドレスト・ポケット収納可
5) ヘッドレスト調整用隠しゴムバンド
6) ショルダーストラップ上にヘッドレストを固定する際に使用するループ
7) 延長バック展開時使用のジッパー
8) 幼児インサート押さえ用の押しボタン
9) パッド入りヒップベルト（外周 140cm までショルダーストラップとヒップベルトの帯紐をゴムバンドでまとめることができます。）

ご使用前に
・いかなるポジションでご使用の場合でも、腰ベルトは必ず最初にバックルを手前に締めてください。
・帯紐の短い方を延ばします。バックルのメス側が安全ループの下に来るようにします。
・３点式バックルを締めます。その際カチッという音を確認してください。腰ベルトを長い方の帯紐の長さをお体に合わせ調整しあまり分はしまい込んで下さい。
・バックルが安全ループの後ろ側に来るよう帯紐の短い方を調整します。
・ウエストベルトを体に装着した状態で動かすことができます。ご希望の使用ポジションに合わせてバックパネルの前後位置を決定してください。

フロントキャリー（幼児用インサートを使用）3.5kg/7.7 ポンド～6kg/13 ポンド
・ウエストベルトを閉じバックルを後方に回して下さい。椅子に座った状態でキャリアーのバックパネルを脚に水平になるように広げます。シートミニマイザーを展開します。
・赤ちゃんをバックパネルに寝かせ、脚をしゃがんだ体勢にします。メインパネルの上端は赤ちゃんの首にくるようにしてください。必要に応じて延長バックを使用してください。
・シートミニマイザーを赤ちゃんにおむつをはかせる要領での足の間にかけてください。
・幼児用インサートのボタンをキャリアーの外側で締めます。足がウエストベルトの間で圧迫されないようにご注意ください。
・この時点で赤ちゃんとキャリアーを垂直方向に持ち上げます。赤ちゃんのおしりはひざより高い位置であることを確認してください。足はキャリアー内で M の字を書くようにします。（７・８ページ目に続く）

フロントキャリー・リュックサックスタイル（新生児インサート不使用）
ウエストベルトを先に締め、バックルを後ろに回します。バックパネルを手前でぶら下がらせます。
・ご自身のおなかの上で赤ちゃんの足を広げて抱きかかえます。
・足の間からパネルを引き上げ、赤ちゃんの背中にかぶせます。
・赤ちゃんをキャリアーの可能な限り一番低い位置へスライドさせます。赤ちゃんのおしりと生地の間には空間が無いのが正常です。
・ショルダーストラップのバックルは閉じてループ状になっている状態にしてください。

フロントキャリーの続き
・片手で赤ちゃんを支えながらショルダーストラップを肩に掛けます。
・手を組換えます。
・もう一方のショルダーストラップを掛けます。
・コネクションストラップを首の後ろではめます。
・短い方の帯紐を引き締めます。

フロントキャリー、クロス肩ストラップ/幼児インサート不使用 6kg/7.7 ポンド～12kg/26 ポンド
・パネルを足の間から持ち上げ赤ちゃんの背中に掛けます。
・左手で赤チャンを支えながらショルダーストラップを右肩に掛けます。
・手を組み替えて背中のショルダーストラップを左手でつかみます。
・バックルをみつけ、前に回します。
・バックルを安全ループに通して閉じます。バックルは安全ループ後方のパッド部分まで移動します。

フロントキャリー　クロス（続き）
・もう一方のショルダーストラップを肩に掛けます。
・手を組換えてご自身の右手でクロスした帯紐をつかみます。
・バックルを引いて右側に持って行きます。
・抱きかかえながら両手でバックルをはめ、バックルを安全ループの下に通します。
・短い帯紐を最後まで引きます。

ヒップポジション
・両方の肩ストラップとメインパネルをぶら下がった状態にします。
・左腰で抱きかかえる場合は右肩ストラップとパネルのパッドが入った部分の左バックルをクロスした状態でつなぎます。
・左腕からループを通し、肩から頭上をくぐり右肩に掛けます。
・肩ストラップの長さを調整し、キャリアーを左腰に移動します。

ヒップキャリー（続き）
・manduca キャリアーの下部へ赤ちゃんを下げます。赤ちゃんが腰のキャリアーの中央部に来るように調整してください。
・緩んだショルダーストラップをつかみ、背中に持ってきます。
・再度背中に通し前方から右サイドへ。
・バックルを安全ループにくぐらせて閉じ、締め上げてください。

バックキャリー　（おんぶポジション）8kg/17 ポンド～20kg/44 ポンド
・ご自身のおなかの上で赤ちゃんの足が広がった状態で抱きかかえます。
・足の間からパネルを引き上げ赤ちゃんの背中にかぶせます。
・片腕で赤ちゃんを押さえ、もう一方の腕で背中のウエストベルトを押さえます。
・赤ちゃんをキャリアーごと腰上（脇の下辺り）に回します。
・回す際にもう片方の手でヒップベルトを引きながら行うとスムーズに行えます。
バックキャリー（おんぶポジション）の続き
・前方に屈み、赤ちゃんを脇の下から背中に回します。
・片手で赤ちゃんを押さえながらもう片方の手で肩にストラップを掛けます。
・腕を組みかえ、もう一方のストラップをかけます。
・胸ベルトをはめます。
・肩ストラップはバックルが安全ループの後ろに来るまで短い帯紐を引いて締めることができます。
・
ヘッドレストの使用方法
・右手でヘッドレストのゴムバンドを見つけます。
・ヘッドレストを片手で赤ちゃんの頭上に持ってきます。
・ループをショルダーストラップ上のフックに引っ掛けてヘッドレストの片側を固定します。
・左手をうしろ首までのばしヘッドレストの上端部分を取り出します。
・ゴムバンドを見つけ、ショルダーストラップに掛けます。

※本説明書は Wickelkinder GmbH が発行する英文の「manduca の取扱い説明書」を補足する為に作成されました。Wickelkinder GmbH が発行する英文の「manduca の取扱い説明書」の内容も十分理解した上で manduca をご使用ください。